

令和2年度 前期選抜の選抜・評価方法

学校番号 19

千葉県立千葉西高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のアからウのすべてを満たす生徒。

ア 基本的な生活習慣及び学習における基礎・基本が確実に身につけている生徒。

イ 学習活動・学校行事及び部活動等に意欲的に取り組む生徒。

ウ 思いやりがあり、積極性・向上心に優れ、将来社会に貢献できる生徒。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者5名・評価者3名の集団面接 検査時間：1グループ約10分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計により500点満点で評価する。

(2) 調査書

アの数値にイ、ウについて加点（上限33点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	算式1で求めた数値で評価する。 評定1の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3か年皆勤の場合は、3点を加点する。 各学年において20日以上欠席がある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録 特別活動の記録 部活動の記録 及び特記事項	行動の記録および特別活動の記録等で、学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動、その他を30点満点で加点する。
エ 総合所見	記載内容を総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接 [10点満点]

3名の評価者が、それぞれ次の3つの評価項目について、各評価基準に基づき、a (優れている)・b (標準的である)・c (問題がある)の3段階で評価する。

3名の評価者の評価の組合せに基づき、10点満点で評価する。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	志望の動機が明確である。
イ 学習意欲等	学習目標が明確であり、意欲的に取り組もうとしている。
ウ 特別活動等	部活動等に意欲的に取り組もうとしている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の成績」、「調査書の得点」、「第2日の検査(面接)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、予定人員までを入学許可候補者として内定する。

<総得点の満点の内訳>

学力検査の 成績	調査書の得点		第2日の検査の得点	総得点
	評定(算式1)	加点	面接	
500点	$(135 + \alpha - m)$ 点	33点	10点	$(678 + \alpha - m)$ 点

(算式1) α ・・・県が定める評定合計の標準値95

m ・・・中学校評定合計平均値

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。